



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月27日

上場会社名 ブルドックソース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2804 URL <http://www.bulldog.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石垣 幸俊  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 専務執行役員 経営企画室長 (氏名) 佐藤 貢一 (TEL) 03(3668)6811  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,377	2.5	123	△44.1	289	△32.4	374	24.6
30年3月期第1四半期	4,268	△0.7	220	△29.2	427	2.7	300	9.6

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 601百万円(47.4%) 30年3月期第1四半期 407百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年3月期第1四半期	55	82	—	—
30年3月期第1四半期	44	57	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
31年3月期第1四半期	27,429		20,737		75.6	3,092	37	
30年3月期	27,405		20,272		74.0	3,023	00	

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 20,737百万円 30年3月期 20,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
30年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
31年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	—
31年3月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	8,700	2.7	270	△42.1	470	△36.0	400	△21.2	59	65
通期	17,200	2.4	520	△28.2	900	△28.2	670	△24.1	99	91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期1Q	6,977,440株	30年3月期	6,977,440株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	271,366株	30年3月期	271,366株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期1Q	6,706,074株	30年3月期1Q	6,740,367株

※当社は、平成29年3月期第2四半期連結会計期間より「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調で推移したものの、所得の回復が伸び悩んでいることから個人消費は依然として先行き不透明な状況が続いています。食品業界においても、お客様からの安全安心に関するニーズの高まりを始めとした対処すべき課題は多様化しております。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画の達成に向け、①働き方改革の推進、②最適な生産体制の検討、③さらなるグループシナジーの創出を今期のテーマに掲げ経営基盤の強化を進めております。

ブルドックソースの営業活動につきましては、主力商品であるソース類の価値向上並びに2月に発売しました新ブランド「&Bull-Dog」のたれ、ドレッシング類の認知拡大に向けた店舗試食販売等の販促活動を着実に推進してまいりました。また、積極的な新規開拓を進め、既存商品の拡販に努めるとともに、メニュー提案等に継続して取り組みました。

イカリソースにおいても、引き続き「地元関西の味」をベースにしたメニュー提案を実施し、新規の顧客開拓と認知度の拡大に努めております。

業務用商品につきましては、ブルドックソース、イカリソース共に、中食市場や惣菜売場を中心に積極的な企画提案を継続的に行い、さらなる新規ユーザー獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は43億7千7百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。利益面につきましては、売上原価の増加などにより、営業利益は1億2千3百万円（前年同四半期比44.1%減）、経常利益は2億8千9百万円（前年同四半期比32.4%減）となりましたが、賃貸不動産売却による固定資産売却益などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億7千4百万円（前年同四半期比24.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円増加し、274億2千9百万円となりました。

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1千1百万円増加し、80億9千3百万円となりました。

固定資産につきましては、投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1千1百万円増加し、193億3千6百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて4億4千1百万円減少し、66億9千1百万円となりました。

流動負債につきましては、その他に含まれる未払金の減少などにより前連結会計年度末に比べて5億1千9百万円減少し、37億9千5百万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて7千7百万円増加し、28億9千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて、4億6千5百万円増加し、207億3千7百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,676	2,487
受取手形及び売掛金	4,553	4,892
商品及び製品	482	484
原材料及び貯蔵品	105	131
仕掛品	17	21
未収消費税等	150	—
その他	95	74
流動資産合計	8,081	8,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,013	2,822
機械装置及び運搬具（純額）	2,672	2,626
土地	2,711	2,656
その他（純額）	78	105
有形固定資産合計	8,476	8,211
無形固定資産	134	127
投資その他の資産		
投資有価証券	10,035	10,317
繰延税金資産	130	129
その他	581	585
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	10,713	10,997
固定資産合計	19,324	19,336
資産合計	27,405	27,429

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,696	1,956
1年内返済予定の長期借入金	126	126
未払法人税等	176	174
未払費用	1,108	1,039
賞与引当金	194	102
その他	1,012	396
流動負債合計	4,315	3,795
固定負債		
長期借入金	440	420
繰延税金負債	1,354	1,455
退職給付に係る負債	878	885
役員株式給付引当金	25	29
長期未払金	37	37
その他	81	67
固定負債合計	2,818	2,895
負債合計	7,133	6,691
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	14,128	14,366
自己株式	△653	△653
株主資本合計	17,084	17,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,169	3,394
退職給付に係る調整累計額	18	20
その他の包括利益累計額合計	3,187	3,414
純資産合計	20,272	20,737
負債純資産合計	27,405	27,429

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	4,268	4,377
売上原価	2,046	2,211
売上総利益	2,222	2,165
販売費及び一般管理費	2,001	2,041
営業利益	220	123
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	103	106
投資有価証券売却益	102	56
その他	2	4
営業外収益合計	208	167
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益	427	289
特別利益		
固定資産売却益	—	256
特別利益合計	—	256
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	427	545
法人税等	127	170
四半期純利益	300	374
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	300	374

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	300	374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	224
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	107	226
四半期包括利益	407	601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	407	601
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。